鹿児島県伊佐市における森林環境譲与税の活用について

■令和７年度の具体的な活用状況

事業名	区分	事業区分	事業費（円）				事業内容	税導入の効果
			(A)+(B)+(C)	(A)うち令和６年度の森林環境譲与税	(B)うち基金取崩額	(C)うち他の財源		
森林経営管理事業	森林整備	意向調査の準備作業	1,665,400		1,665,400		森林現地確認用タブレット賃貸借、林地台帳更新業務委託等	・林業の採算性の悪化、森林所有者の不在及び高齢化等により、森林整備の行き届いていない人工林が増加しつつある中、森林所有者に対し森林整備への意向を確認し、森林所有者と林業事業体を繋ぐシステムの構築が図られた。 ・森林伐採については、無届による伐採、誤伐等により、森林の持つ公益的な機能の低下が懸念される中、伐採・再造林巡視員を配置し、森林管理に関する適正な監視・指導がなされた。 ・林業事業体への補助金の交付や伊佐農林高校への森林教育支援により、林業従事者の処遇改善や未来の林業就業者の育成に繋がった。 ・計画的な林道整備を実施し、公有林・民有林一体となった効率的森林施業に繋がった。 ・里山林の整備・保全のために地域住民等が共同して行う活動の経費を補助し、森林の有する多面的かつ公益的な機能の向上と地域の課題解決が図られた。 ・木育キャラバン・伊佐こどもまつりをコラボ開催し、木のおもちゃに触れる機会を提供したことで、子どもや子育て世帯からの「木」に対する関心が多く寄せられた。また多くの市民が集まるイベントにおいて、地域産材を活用した木工教室を開催し、直接木材に触れ、その良さを知っていただく機会を設けた。 ・かごしま林業大学校研修生に対する補助を行うことで、市内林業事業体への就職に繋がった。 ・施設を新設・木質化することで、視覚的な効果により来場者へ良好な印象を与え、来場者数の増へと繋がった。 ・木製什器を設置したことで、木特有のぬくもりや心地良さのある空間を演出できた。
森林経営管理事業	森林整備	意向調査	3,390,000		3,390,000		森林経営管理法に基づく森林所有者への経営管理意向調査業務委託 R6意向調査対象森林面積：83.39ha	
森林経営管理事業	森林整備	私有林整備	13,363,820		13,363,820		森林組合等の認定林業事業体を対象とした、森林整備等の事業に要する経費の補助	
森林経営管理事業	森林整備	林道の整備・維持修繕	12,548,008		12,548,008		林道等の維持修繕（４路線）	
森林経営管理事業	森林整備	里山林の機能向上・保全管理等	1,008,000		1,008,000		伐採、伐倒木の集積・搬出、雑草木の刈払い、枯損木の除去等を実施する地域団体等（３自治会）への補助	
森林経営管理事業	人材育成・担い手確保	担い手確保	400,000		400,000		伊佐農林高校への森林教育に係る支援（技能講習、体験講習、イベント参加等）	
森林経営管理事業	人材育成・担い手確保	林業就業者の育成	1,192,500		1,192,500		森林組合等の認定林業事業体を対象とした、林業従事者の技術・技能習得に係る研修経費の補助や新規従事者への家賃助成	
森林経営管理事業	人材育成・担い手確保	専門員の雇用	3,168,350		3,168,350		伐採及び再造林に係る巡視員の配置 （報酬、巡視車両燃料費、作業用品等）	
森林経営管理事業	人材育成・担い手確保	その他（人材育成・担い手確保）	4,261,300		4,261,300		再造林、間伐等の森林吸収源対策に寄与する森林整備を対象に交付金を支給し、認定林業事業体等が取り組む雇用管理の改善と事業の合理化を支援	
森林経営管理事業	木材利用・普及啓発	森林・林業の意義や木材利用促進に関する普及活動	1,562,000		1,562,000		木育キャラバンの開催・伊佐ふるさとまつりに出店	
森林経営管理事業	人材育成・担い手確保	その他（人材育成・担い手確保）	300,000		300,000		かごしま林業大学校研修生に対する受講費や通学費の補助	
子育て支援センター整備事業	施設の木造・木質化	公共施設の木造・木質化	50,000,000		50,000,000		子育て支援センタールピナス新設の木質化	
子育て支援センター事業 子ども第三の居場所事業	施設の木造・木質化	公共施設への木製什器の設置	5,666,440		5,666,440		子育て支援センタールピナス・第三の居場所toitoitoiへの木製テーブル、イス等の設置	
合計			98,525,818	0	98,525,818	0		

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～令和６年度	令和７年度	計	令和７年度末時点の活用率	令和７年度末の基金残高（円） (A＋B＋C)−D	未執行額の活用方針
(A)　譲与額（円）	249,418,000	68,578,000	317,996,000	69%	97,357,853	新庁舎建設における木材利用
(B)　寄附金（円）	0	300,000	300,000			
(C)　利息等（円）	16,918	41,000	57,918			
(D)　活用額（円）	122,470,247	98,525,818	220,996,065			

■今後の実施計画

①「主伐後の再造林」の推進

主伐を行った森林の再造林を推進することにより、森林資源の循環及び森林の持つ多面的機能の発揮を促進するため、伊佐市内の森林において再造林を行う方に対し「伊佐市再造林等促進補助金」を交付する。

②伊佐市公共建築物個別施設計画に基づく地域材利用の促進

森林資源の有効利用を図るため、伊佐市公共建築物個別施設計画に基づき、公共建築物等において地域材の利用を促進する。

	令和９年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
対象施設	行政系施設	―	―	―